



軍拡・改憲NO! 全国連携講演会 in 北海道



講師：望月衣塑子氏（東京新聞記者）

軍拡に突き進む岸田政権 ～米国追従で戦争する国へ～

ロシアによるウクライナ侵攻、台湾有事を口実として敵基地攻撃能力の保有、軍事費倍増、財源確保のための増税を内容とする安保関連3文書の改訂を閣議決定した岸田政権は、国会議論、国民への説明も一切経ず渡米し、バイデン大統領に軍拡を約束。日米共同で敵基地を攻撃できる「戦争の準備」を進めようとしています。

よその国と争いごとが起きる時には戦争によって言い分を通さない、穏やかに相談し解決をすると戦争放棄を誓うのが私たちの国です。しかしこのたびの軍拡政策は平和国家としてのあゆみを根本的に転換しようとするものです。今必要なのは、軍備を固めて威嚇するのではなく、軍縮によって信頼を醸成し安心を与え警戒を解く平和の準備なのではないでしょうか。

安倍政権下で進められた武器輸出、軍学共同の拡大を精力的に取材してきた望月衣塑子氏を講師に、講演会を開催しました。全国9ブロックでの共同の取り組みです。

2023年2月27日（月）

開演 18:00 ※開場 17:30

会場：北海道自治労会館
5階大ホール

札幌市北区北6条西7丁目

参加費：無料

望月衣塑子氏 プロフィール

1975年、東京都生まれ。東京新聞記者、ジャーナリスト。2014年から武器輸出や軍学共同を取材。2017年の森友・加計問題では菅官房長官の記者会見で鋭く質問。2020年日本学会議問題、2021年入管問題などを取材。著書「武器輸出と日本企業」（角川新書）「報道現場」（角川新書）など。共著多数。



主催：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会
共催：戦争させない北海道委員会、憲法共同センター、市民自治を創る会
賛同：賛同団体募集中
連絡先：011-231-4157（平和運動フォーラム）